

第25回 議会改革特別委員会の概要

- 開催日時：平成27年5月15日（金）午前9時30分～午前11時23分
- 開催場所：市庁舎5階 第1委員会室
- 出席委員：小川正人（委員長）、山谷清（副委員長）、澁谷政義、
管野恭子、佐久間儀郎、山田裕一

1. 全員協議会のあり方

- ・全員協議会の開催場所は、全て議場で行うこととしました。
- ・市長側、議会側からのいずれの協議案件であっても基本的には公開することとしました。
ただし、会派代表者会議に諮って非公開とした場合は除きます。
- ・議会基本条例運用基準2. 情報公開(1)を改正し、上記のただし書きを加えることとしました。

2. 新たな議会改革の体制づくり

- ・「白石市議会改革推進会議設置要綱（案）」を策定しました。
- ・所管事項は、①議会制度に係る法改正や議会改革が必要な諸課題に関する事項、②議会改革の推進に関する事項 ③その他推進会議の設置の目的のために必要な事項 としました。
- ・委員の定数については、前回の会議で8名以内としたが、「以内」とするかどうかは、全議員との意見交換会で諮ることとしました。

3. 常任委員会・特別委員会のあり方

（常任委員会のあり方）

- ・これまでの総務財政常任委員会と建設産業常任委員会の所管事項を統合し、新たに9名の委員で構成する「総務産業建設常任委員会」及び、教育民生常任委員会を、9名の委員で構成する「厚生文教常任委員会」として設置し、改選後の初議会から調査活動を開始できるようにすることとしました。

（特別委員会のあり方）

- ・継続検討としていた議会広報特別委員会については、他市議会の現状等を踏まえて検討した結果、改選後の議会において、「議会広報委員会」とし、地方自治法第100条第12項の規定による設置とすることとしました。
- ・議会広報委員会の定数は、9名とすることとしました。

4. 専門家による研修会の開催

- ・政務活動費を活用するなどして、専門家を呼んでの研修会を議会として積極的に開催することを今後検討していくこととしました。
- 【継続検討】

5. 新人議員への研修会

(委員の意見)

- 市町村アカデミー研修に参加しなかった議員の予算を不用額とせず、他の議員が受講できるような仕組みづくりが必要ではないか。
- 市町村アカデミー研修は、必ず参加しなければならないことを、全議員に意識づけする必要があるのではないか。
- 確保した予算を、やる気のある人や新人議員の勉強に充てられるような、効果的な使用方法を今後検討していくべき。

【継続検討】

6. その他

※今回の検討内容を、5月27日(水)午前10時から開催する「全議員による意見交換会」で協議することになりました。

※今任期中に検討ができなかった改革項目や継続検討とした項目については、新たに設置予定の議会改革推進会議へ引き継ぐように意見交換会で報告することとしました。